

の機種によっては正しい色を再現できない場合があります。

# 安全上のご注意

取り付け・結線作業の前にこの【取付説明書】をお読みの上、正しく作業して

後はいつでも見られる所(グローブボックスなど)に必ず保管してください。

## について

は製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々へ危険や財産へ  
止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次の  
。内容をよく理解してから本文をお読みください。

## 警告

事項を守らないと、人が  
を負う恐れがあります。

## 注意

この絵表示の記載事項を守らないと、  
人が障害を負ったり、物の損害が発生する  
恐れがあります。

## 別

号は、**注意**(警告を含む)をしなければならない内容です。  
に具体的な**注意内容**(左図の場合は**指挟まれ注意**)が描かれています。

号は、**禁止**(やってはいけないこと)する内容です。

号は、**必ず行っていたきたい内容**です。

## 始める前に

### 1. バッテリー電圧を確認する....

12Vまたは24V用として設計・製造されています。その他の用途で  
合は、保証期間内であっても無料修理の対象外となります。

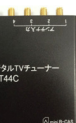
### 2. バッテリーのマイナス側コードを外す.....

感電や、けがの原因となります。



## 系

本体 1個



リモコン 1個



リモコン受光部 1個  
ケーブル3m



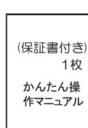
コード 1枚



ケーブルセット



かんたん操作マニュアル  
(保証書付き)



備ネジ×2

(1)



本体取付用ネジ×4



ガラス用アンテナ(左右)ケーブル長さは3m × 2PCS)

ス用アンテナ(左右)ケーブル長さは5.5m × 2PCS)



- エアバッグ装着車に取り付ける場合は、システムの動作に影響する位置に取り付けられない... エアバッグが正常に動作しないと、万 one のとき、事故やケガの原因となります。
- 本機を次のような場所に取り付けられない... 前方の視界を妨げる場所/シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所/同乗者に危険を及ぼす場所/エアバッグシステムの動作に影響する場所 運転操作を妨げたり、はずれたりして、ケガや交通事故の原因となります。

## 注意

- 雨が吹き込むところなど水のかかるところや、湿気、ほこりの多いところへ取り付けられない... 本機に水や湿気、ほこりが混入すると、発火や発煙の原因となることがあります。
- 振動の多いところなど、しっかりと固定できないところへ取り付けられない... はずれて、ケガや車 原因となることがあります。
- 直射日光やヒーターの熱風が直接当たるところ、また本機の通風穴や放熱部をふさぐ場所へ 取り付けられない... 本機内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- 本体を車のフロアマットの下や、密閉された場所に設置しないでください。 ...誤動作や故障の原因となります。

## 取り付けの注意

## 注意

- 必ず付属の部品を指定通り使用する... 指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずにはず たりして、事故や故障の原因となることがあります。
- 車体のボルトやナットを使用して本機を取り付ける場合は、ステアリング、シートレール、 プレーキ系統、ガソリンタンクなどの重要保安部品は絶対に使用しない... これらを使用すると、制動不能や故障、発火の原因となることがあります。
- 車体のビスを使用して取り付けを行うときは、ネジがゆるまないように確実に締め付ける... ネジがゆるみ、事故や故障などの原因となることがあります。

## 結線の注意

## 警告

- コード類は、取り付け説明の指示に従い、運転操作の妨げとならないようまとめておく... ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故の原因となります。
- 接続コード類の配線は高熱部を避けて行う... コード類の被覆が溶けてショートし、事故や火災の原因となります。
- エアバッグシステム装着車に接続コード類の配線をする場合は、システムの動作に影響する 配線しない... エアバッグが正常に動作しないと万 one のとき、事故やケガの原因となります。

## 注意

- 正規の接続をする... 誤った接続をすると、火災や事故の原因となることがあります
- コード類の結線終了後は、コード類をクランプや絶縁テープで固定する... コード類が車体部分との接触によりすり切れてショートし、事故や火災の原因となることがあ
- 車体やネジ部分、シートレールなどの可動部に配線を挟み込まない... 断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。

## フィルムアンテナ貼り付けについて

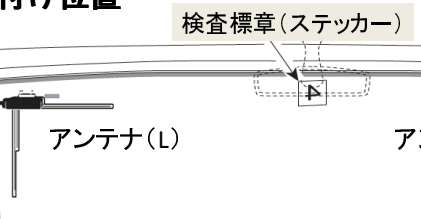
### 1. 貼り付け上の注意

- 保安基準※に適合させるため、本書をよくお読みになり正しく取り付けして下さい。  
※保安基準とは道路運送車両の保安基準第29条第4項第6号に対する、平成15年9月26 (現、国土交通省)令第95号をいいます。
- 車室内に貼り付けるアンテナはエアコン用モーターなどから出るノイズにより、テレビの映り ますが故障ではありません。
- アンテナはウインドウに貼り付ける専用です。ウインドウ以外の場所にははりつけしないで
- 車種によっては貼り付けられない場所があります。その場合は販売店に確認してください。
- 熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不適合ガラスなど電波を通さないガラスを使用した車 受信感度が極端に低下します。その場合はお買い上げ販売店に確認してください。
- 必ず社内の貼り付け場所に市販のテープなどでいったんフィルムアンテナを仮止して、お 音などが入らないか確認してください。ノイズが入る場合はフィルムアンテナの位置を調
- フィルムアンテナの透明フィルムやホルダーの裏シートを剥がした後は、金属接点などに手 静電気による故障や汗などの汚れで接触不良の原因となります。
- ビラーにフロントエアバッグを搭載している車両には貼り付けることができません。
- 必ずウインドウの指定された位置、寸法内に貼り付けてください。
- フィルムアンテナを折り曲げないように、注意して取り付けてください。
- 作業場所は風がなく、空気中にゴミ、ほこりなどが無い場所を選んでください。
- 気温が低い時に作業を行う時には、接着力の低下を防ぐため車内にヒーターやデフロスタ ウインドウを暖めてから作業を行ってください。
- 一度貼り付けてから剥がすと粘着力が弱くなるので、貼り直しできません、必ずコード及び を仮止めしコードの引き直しなどを十分に確認してから 貼り付けてください。

### 次のような場所では映りにくいことがあります

- ビルとビルの間
- 送電線が近くにある場所
- 放送局から遠い場所
- 山かけや木立のかけになる場所
- 上空を飛行機が通過または、電車が近くを
- 自動車、バイク、高圧線、ネオンサインなど
- ラジオ放送、アマチュア無線局の送信アン

### 2. フィルムアンテナ貼り付け位置



セラミックラインの  
下端から10cm以内

バックラインの右端 から2.5cmの範囲

## 必ずお守りください

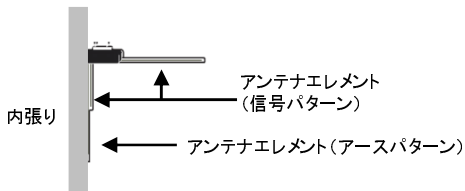
運転に安全な視界を確保し、性能を十分に発揮させるために必ず（接続部の貼り付け許容範囲）の位置に貼り付けてください。アース部を車両の金属に貼り付けてピラーなどの内張りでおさえるため車両の金属部に届く範囲に貼り付けてください。また、許容範囲外に貼り付けると道路運送車両の保安基準に適合せずに車検が通らなかつたり、整備不良の対象となります。

許容範囲内(斜線部)に取り付けてください。  
取り付けると車検の時に不適合となります。

## アンテナ貼り付け

### 仮位置を決める

位置、取り付け許容範囲に  
仮位置を決めてください。  
の際、車内の内張り(ピラー、  
など)に接続部が当たらない  
めます。



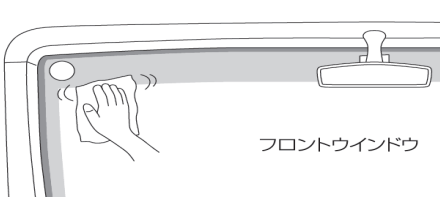
### ピラー(ピラー、ルーフ ど)を取り外す

位置を決める  
ルーフィニング



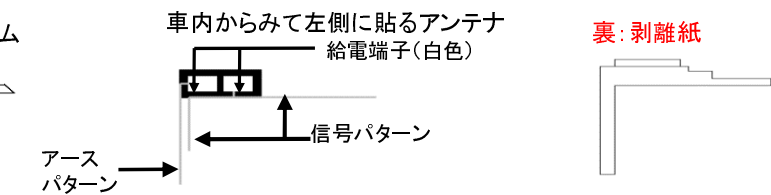
### 3. ウィンドウ内側の汚れ、油などを 取り除く

●アンテナを貼り付ける場所の湿気、ホコリ、汚れ、油などを付属のクリーナーで取り除いてください。



### アンテナの構成と剥離紙の剥がし方

分かれています。  
透明フィルム、裏に剥離紙が貼ってあります。  
が給電端子です。

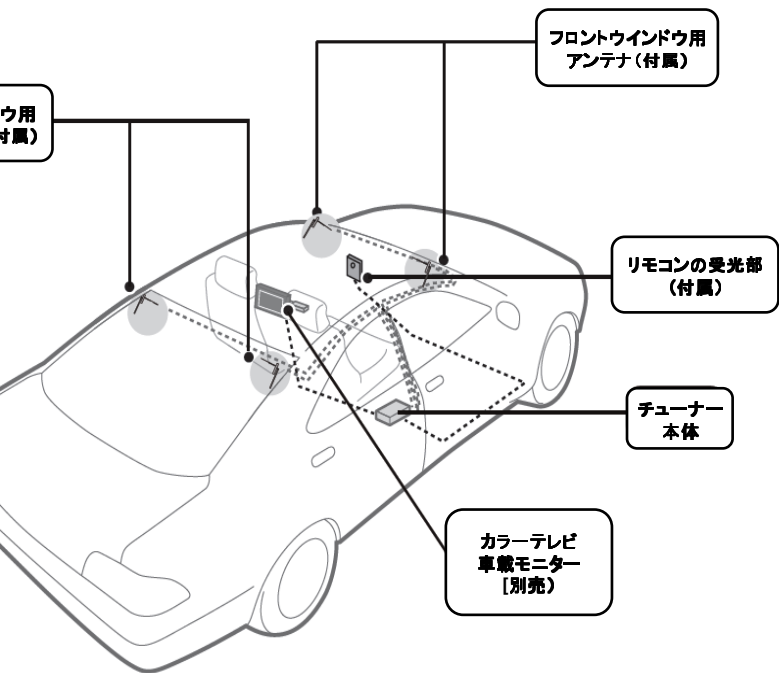


ピラーカバーを取り外す場合は十分注意して作業してください。  
てもらうことをおすすめします。

## 光部の取り付け

### の注意

付ける場所の汚れをきれいに拭き取ってからリモコン受光部を貼り付けてください。  
面のシールを剥がして、センターコンソール(下図のように)など平らな面に貼り付けてください。

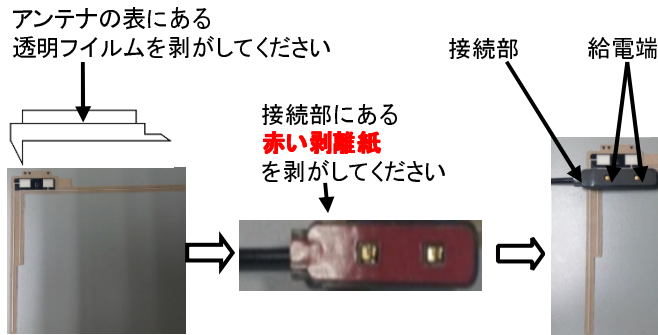


ださい  
ンやリモコン受光部を直射日光の当たるダッシュボードの上には、  
はしないでください。高温により変形や故障する恐れがあります。

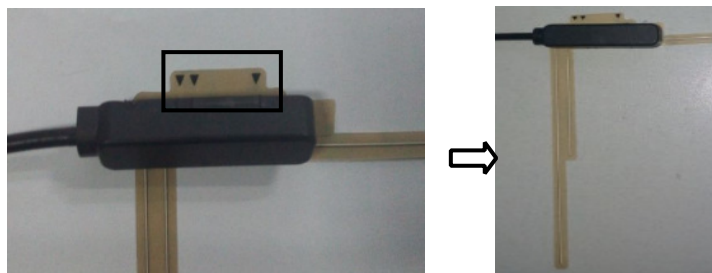
※黒い面を車内に向けて貼り付けてください。  
※図は車内から見た左側です。  
右側貼る方法は左側と同じです。

## 6. 接続部をエレメントに貼り付ける

- アンテナの表に貼っている透明フィルムを剥がしてください。
- 接続部の裏面にある剥離紙をはがします。
- アンテナの▼▼と接続部の|| が合うように、アンテナの▼と接続部 | が合うようにして図のような向きで接続部をアンテナに貼り付けます。  
このとき、給電部の端子がアンテナの接点(白い部分)になるように、位置を合わせてください。



アンテナの▼▼と▼と接続部の||と位置を合わせてください

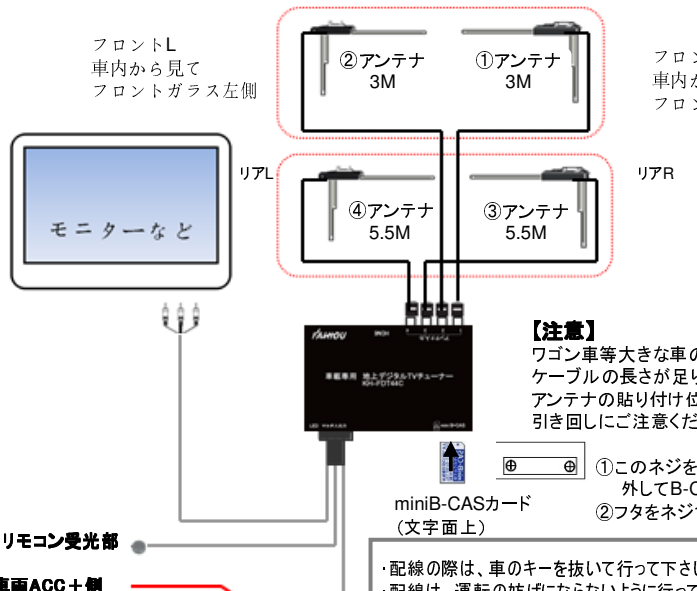


注意: 接続部の穴から給電端子が見えることを確認してください。  
-貼り付けをくり返すと、はがれの原因になります。

## 接続の方法

### 1. システムの接続

- ・下図のように付属のコードを本体に接続してください。
- ・アンテナは、フロントガラスとリアガラスそれぞれ左右に貼ってください。  
アンテナのプラグは本体のアンテナ端子に接続してください。
- ・リモコン受光部はリモコンが届く範囲に設置してください。
- ・付属のminiB-CASカードをカチッとロックするまで差し込んでください。  
(表裏逆に挿入するとテレビは受信できませんので、ご注意ください。)
- ・AV出力をモニターやナビなどの入力端子(RCA)へ接続してください。
- ・最後に電源ケーブルを車のACCボックスに(+12Vまたは+24V) 配線します。  
電源ケーブルを本体電源入力端子に差し込んでください。



【注意】  
ワゴン車等大きな車の  
ケーブルの長さが足り  
アンテナの貼り付け位  
引き直しにご注意くだ

・配線の際は、車のキーを抜いて行って下さい。  
・配線は、運転の妨げにならないように行って